

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	芳川地区歴史案内板再整備事業
事業主体 (連絡先)	芳川地域づくり協議会 地域振興・歴史文化部会 (TEL: 0263-58-2034)
事業区分	(3)教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,205,600円 (うち支援金: 804,000円)

事業内容

- 歴史を残す環境整備事業
 - アルミ素材の標柱の設置 (12本)
 - 歴史マップの再編事業 (2,000部)
- 地域組織と連携した仕組みづくり事業
 - 地域との連携による活動
 - 小学校との連携による活動



【標柱を活用したまちあるき】

事業効果

- ①歴史を伝える環境整備
劣化が激しい標柱を半永久的に残るものに変えることにより、本来の「伝える」を整備
- ②芳川地区の魅力発信
 - ・まちあるき 地区担当職員、芳川小学校6年生
 - ・公民館報への掲載
 - ・歴史マップの配付

【①②共通効果】

「伝える」を整備したことにより、まちあるきの目印となり、解説+標柱(マップ)の活用で、参加者が聞く・見る・たずねることで、ただ歩くだけでは終わらないものとなった。

参加者から、「地区への愛着がより湧いた」「まちあるきが楽しく芳川の歴史に興味を持った」と地域の歴史を次世代に伝える取り組みができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・まちあるきをより多世代向けにし、歴史・文化を伝える取り組みを継続して行います。
- ・芳川小学校の児童が歴史に興味を持っているため、歴史マップと関連した副読本を作成し、歴史を正しく伝える、深める取り組みを行います。

【目標・ねらい】

- ①歴史を伝える環境整備
- ②芳川地区の魅力発信

※自己評価【 B 】

【理由】

「伝える」標柱の整備ができ、本来の目的を果たすことができた。まちあるきで解説をしながら、地域を感じることで、愛着や興味を持たせることができた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある